

1. 研究課題名

手術予定患者の術前吸入薬使用に関する実態調査

2. 試料・情報

(1) 利用目的

手術前にはスパイロメトリー等の呼吸機能検査を行い、必要に応じて吸入薬が開始となることがあります。しかし、その開始時期や吸入薬の種類、あるいは治療継続について、その実態を評価した研究は限られています。これらの使用実態を把握することで、薬物療法の有効性や安全性を確保するうえで重要な情報を得ることができ

ます。
なお今回は周術期において吸入薬が初めて処方された患者を対象とし、調査を行います。

研究期間は承認日から2024年9月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2022年1月1日～2023年12月31日の間に、手術を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、吸入薬の処方情報、呼吸機能検査結果などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター薬剤部 奥津 雄人（研究責任者）

研究代表者：奥津 雄人（所属：日本赤十字社医療センター薬剤部）

および本共同研究に参加している、当院医師、看護師、薬剤師

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：薬剤部 奥津 雄人